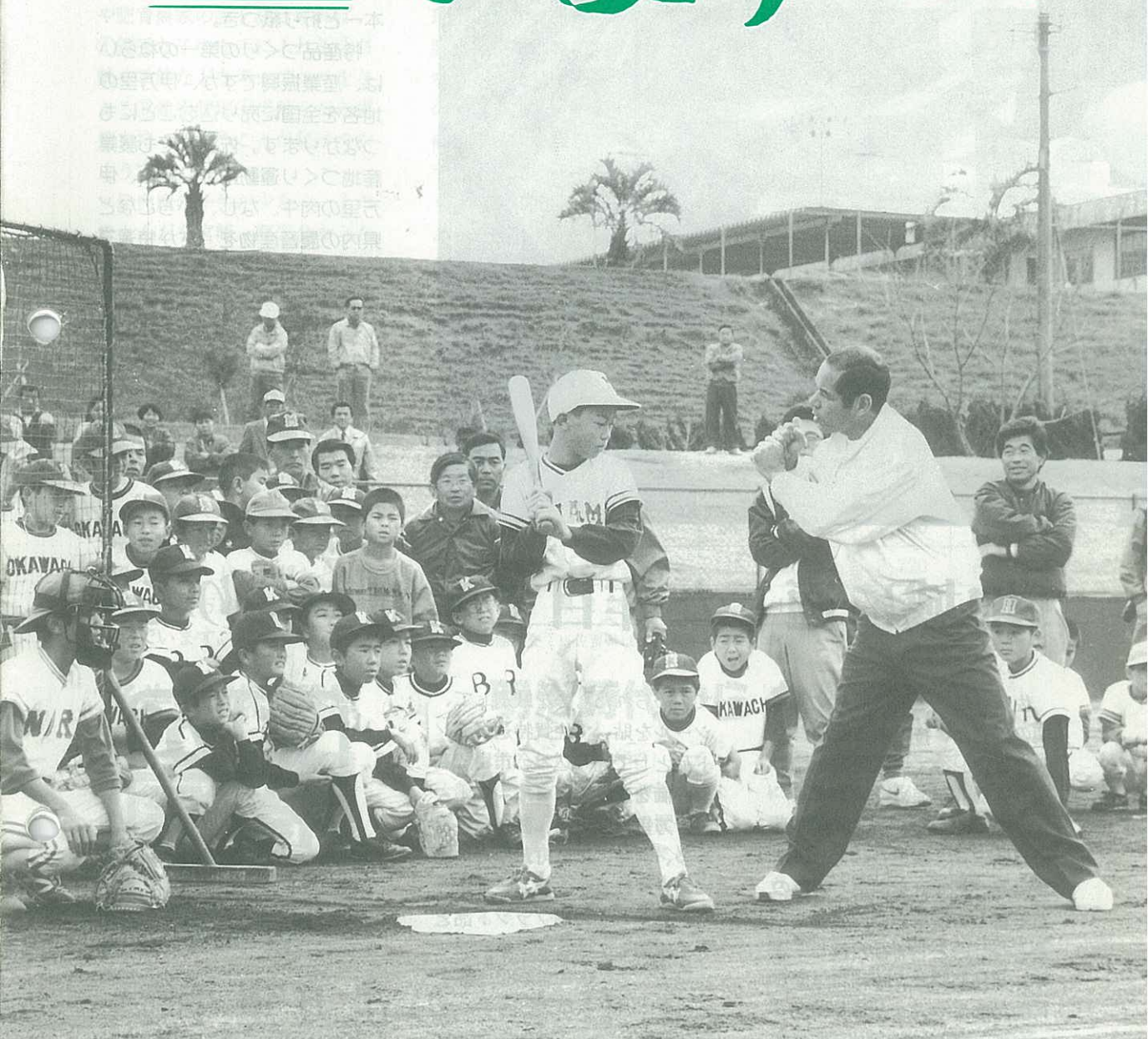


広報

いまり

No.418



衣笠祥雄さんの少年野球教室

'63

衣笠さんは、このあと「限りなき挑戦」をテーマに講演
しました。(関連記事12ページ)

12月

伊万里の

今、伊万里は、特産品づくりに力を入れています。すでに、伊万里牛、きゅうり、なしは日本一と折り紙つき。

特産品づくりの第一のねらいは、産業振興ですが、伊万里の地名を全国に売り込むことにもつながります。佐賀県でも農業産地づくり運動に取り組み、伊万里の肉牛、なし、いちごなど県内の農畜産物を「さが特選ブランド」として売り込んでいます。

今月は、伊万里の特産品の幾つかをご紹介しますが、今後の広報で、「伊万里特産品シリーズ」を計画し、もっと詳しくお知らせすることになります。

地域に適した作目で産地づくりを

佐賀県は、全国に通用する銘柄の確立と、特色ある産地づくりを目指し、「佐賀農業産地づくり運動」を進めています。

産地づくり運動は、既存作目の銘柄確立と産地の拡大や、地域に適した作目を選定し特色のある新しい産地を形成することなどを目的として行われています。運動期間は、昭和58年度から65年度までの8か年で、58～61年度までを前期、62～65年度を後期として、前期は産地づくりに積極的に取り組んでいる90地域を拠点地域として指定し、他の地域に対するモデル地域としての役割を果たしてきました。

後期は、これまで育ててきた作目の中から市場で1級品とし

て認められたものを厳選して、シールを貼って佐賀特選ブランド品として売り込み、市場で高い評価を受けています。

伊万里では黒川、波多津、南波多、大川、松浦町が拠点地域に指定され、牛となし、きゅうり、いちごを特選ブランド品として出荷しています。



佐賀県

日本一の伊万里牛

伊万里牛（市場では佐賀牛）の約56%が大阪、神戸、京都市場へ出荷されていて、そこで開かれる全国規模の肉牛品評会で常に上位を占めています。その肉質は、有名な神戸牛や松坂牛などよりすぐれているといわれ、

日本一といっってよいでしょう。肉の品質は、歩留等級、肉質等級によって15ランクあります。脂肪の交じり具合などで最上級に格付けされる割合を上物率と呼んでいますが、62年の県平均39%に対して伊万里市は47.3%

特選ブランド品づくり

の高水準です。

日本一の伊万里牛は、どうしてつくられるのでしょうか。農協や肥育農家の話を総合すれば、①優秀な子牛を手に入れる②月齢や季節などを考えてエサを与える③健康管理④当然ながら愛情を持って飼うことが秘けつのようです。

県内産の子牛が少なく、そのほとんどを宮崎、鹿児島などから購入しています。それに子牛価格が高くなっていて、子牛確保が大きな課題となっています。

肥育歴20年の浦川さんは、今120頭の肉用牛を飼っています。61年の九州管内肉牛資質改善共助会でグランドチャンピオンに輝くなど数々の入賞を誇る若手の畜産経営者で、現在市農協肥育牛部会長とし、仲間とともに日本一の伊万里牛づくりに取り組んでいます。

といっても良い子牛を選ぶこと。それに愛情を持って育てることです。人間といっしょで健康管理が大事で、かぜや肝臓障害には特に気をつかいます。子牛の値段が高く、子牛確保が最大の課題です。県内産の子牛をもっと増やす必要がありますね。伊万里牛の評価が高いので、

名声を落さないように、経営基盤をしっかりさせ頑張りたいですね。



●肉用牛の飼養規模

区 分	飼養農家(戸)			飼養頭数(頭)		
	60	61	62	60	61	62
伊万里市農協	50	51	53	3,800	4,000	4,000
大川町農協	56	56	56	2,800	2,870	3,050
南波多農協	38	39	36	1,600	1,850	1,800
3農協の計	144	146	145	8,200	8,720	8,850
佐賀県	2,680	2,520	2,420	41,900	43,300	45,200

※各農協調査 ※佐賀県は、県農林水産統計年報

子牛の確保が課題



二里町内ノ馬場

浦川 久光さん(40)

文江さん(35)

最初は10頭からスタートしました。家内と母との3人でやっていますが、家族の協力がなければできません。

うまい肉づくりのコツは、何

明治時代からなしの栽培

伊万里のなしは県内でトップ。大阪や東京市場で高い評価を受けています。なし栽培の歴史は古く、南波多町古川地区には、明治後期に植えられた古木がいまでも実をつけています。

62年の販売量は、5,591トですが、63年は6,000トを突破しています。出荷は7月中旬から始まりますが、鳥取、千葉、埼玉などの産地に打ち勝つためには、早期出荷が最大のポイント

です。その対策としては、すでに取り組みされている晩生種から早生種への品種更新(例えば、20世紀を幸水へ)、施設化(ハウス・トンネル・無袋)などをさらに進める必要があります。糖度が高く、食味のよい高品質のなしづくりは当然ですが、市場の信用を得るための、安定出荷や予告出荷、共同販売の徹底、産地のイメージアップなどの市場対策も大きなカギといえます。



○なしの販売量の推移

年	農 協	販売量 (○=300トン)
60	南波多農協	○○○○○○○○○○○ 2,596ト
	大川町農協	○○○○○○○○○○○ 2,061ト
	伊万里市農協	○○○○ 954 ト
61	南波多農協	○○○○○○○○○○○ 2,851ト
	大川町農協	○○○○○○○○○○○ 2,189ト
	伊万里市農協	○○○○○ 1,173ト
62	南波多農協	○○○○○○○○○○○ 2,645ト
	大川町農協	○○○○○○○○○○○ 2,118ト
	伊万里市農協	○○○ 828ト

※西販連調査



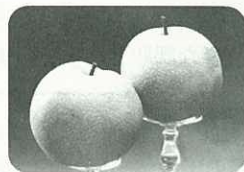
土づくりが大事

南波多町原屋敷
富永^{のりお} 徳雄さん(59)

前田農協長の勧めもあって、20年続けた家電製品販売業をやめて参加しました。なしづくりはまったくの素人で、自分なりに勉強しましたが、まだまだです。萬歳園は、53年に開園し、今年で4回目の収穫を迎えました。福岡などと比べて反収がやや少ない。新しい園が多いので、町全体の反収を上げるためには、土づくりがいちばん大事です。

農協の技術指導を中心にやっていますが、後継者もいるし、みんな意欲的に取り組んでいます。

経済的にはきついが、お金には代えられない生産のよろこびがあります。30分でも時間があればなし園に入るといふ気持ちが大切だと思いますよ。



若い人が多いハウスきゅうり

ハウスきゅうりは、市場での評価が高く、全国でトップクラスに位置しています。日量10ト前後出荷し、7割近くは大阪市場へ。大阪市場の一つ、大阪大果北部支社では、取り扱い量の半数近くは伊万里きゅうりが占めています。

ハウスきゅうりの生産農家は59戸。20代、30代の人約3分の1と若い人が多いので、新しい技術の吸収や消費者の好みに

あわせた品種転換もやりやすく、先進地の視察や技術研修会も活発に行われています。取り扱いもていねいで、きゅうりのいぼのとげまで落とさないように気を使って出荷されています。

全国でトップの評価を維持していくためには、反収と品質を下げない生産技術の向上と消費者ニーズや市場の動きへの対応、それに合理的経営管理が必要であるといわれています。

技術を自分のものに

いいきゅうりを



黒川町畑川内
梶原 嘉博
さん(42)

会社をやめるときはとても不安でしたが、兼業では暮らしていけないと思決心しました。農作業はきついけど、やっただけ自分に返ってくるので楽しみがあります。

ハウスきゅうりで難しいのは光と湿度だと思います。経験も浅く、技術的にはまだわからないことが多いので、先輩や農協から指導を受けながらやっています。今のところ順調にいてるし、ハウスをもう少し増やしたいと思っています。

早く技術を自分のものとしていいきゅうりを作っていきたいですね。

●施設きゅうりの生産規模

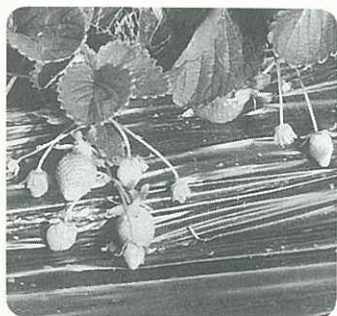
年	農 協	生産農家 (戸)	栽培面積 (公畓)	販売量 (トン)
60	伊万里市農協	40	6.9	1,218
	佐賀県	145	30.1	4,723
61	伊万里市農協	53	10.7	1,969
	佐賀県	167	34.9	6,050
62	伊万里市農協	59	12.4	2,067
	佐賀県	159	33.4	6,033

※市農協調査 ※県は、県園芸連調査



①まっすぐで、とげのあるのがよいきゅうり

200トン出荷をめざすいちご(大川町)



いちごは、伊万里市農協が戸数37戸、5.6畝で171ト、大川町農協が戸数24戸、4畝で89トを生産しています。「佐賀とよのか」の名称で11月から出荷が始まり、農協ごとに販売されます。市場では、1級品の品質だといわれています。

大川町ではハウスいちごの生産は昭和57年から産地としては新しく、戸数や栽培面積は年々増えています。問題は出荷量が少ないことです。一つの市場に、11月から5月までの1シ

ーズンに200トが基本的な出荷量といわれていますが大川町の場合はまだ100ト弱しか出荷していません。収量を上げて市場を確実に確保していくために、いかに早く栽培面積を10畝にもっていくか、現在取り組みが行われています。

収量を上げていくことが必要



大川町井手口
中島 和文
さん(45)

冬場はいちごで、夏場はなすと水稲で、年間を通じて収入があるようにしています。

いちごは、第1、第2、第3、



①バック詰めが大変です。いちごがいたまないように注意して…

と花房を連続して出させるのが難しいですね。それにほかの品目もそうでしょうが、いちごに光を当てるため葉がかぶらないようにはしをたてたり、バック詰めなど細かい仕事が多いので、年寄りにも手伝ってもらえます。

いくらかでも反収を上げようと努力していますが、先進地とはまだ技術が違うようです。大川町のいちごの品質はよいと市場関係者から評価を受けているので、あとは収量を上げていくことが必要だと思います。

車えびも特産品の仲間入り

水産物は、佐賀特選ブランドの中には含まれていませんが、伊万里の特産品として定着してきたものに車えびがあります。

車えびは、波多津町漁業協同組合の組合員が急激に減ったときに、組合存続のために設立された伊万里クルマエビセンターで養殖されています。

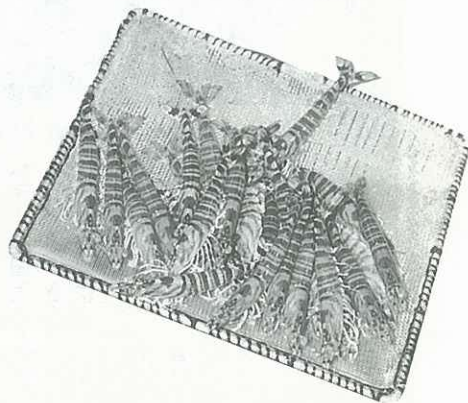
昭和59年から出荷を始めて5年目になります。出荷時期は9月末から翌年の1月末まで。おがくずの中に入れて、生きたまま宅送されています。出荷先は東京市場が約2割で、あとは佐賀や佐世保、それに地元へ出しています。

車えびのみそ漬 おいしいですよ



伊万里クルマエビセンター
場長
塚本久雄さん
(波多津町浦、58歳)

センターを設立するときには、失敗するのではないかと反対する人が多かったんですが、やってよかったと思います。技術的にも安定し、実績も徐々に上がってきています。



組合員もえびの養殖の経験がなかったので、初めはえさの量とか池に入れておくえびの数が全くわからず、随分苦労しました。今は軌道にのってきて順調にっています。

今年の10月からは新しい商品として車えびのみそ漬を売り出しました。おいしいですよ。是非食べてみてください。

太極拳指導ありがとう

劉さん、関さん惜別の帰国

中国・大連市から招いた太極拳指導者の劉偉さんと通訳の関麗敏さんが11月10日、成田国際空港から帰国されました。

10月11日に来伊してから11月2日までの約1か月間、市内各地で30回の講習会を開き、延べ6,030人の市民が受講しました。

伊万里を離れる11月7日、市役所で開かれた帰国あいさつ会で、竹内市長は「長い間ご苦勞

さまでした。友好交流が一段と深まりました。また日本に来てください」と、感謝状や記念品を贈り、2人の勞をねぎらいました。劉さんは「伊万里のことは一生忘れません。たくさんの友達ができてうれしい。帰ったら友情の氣持を伝えます」とあいさつ。市役所玄関前で竹内市長や日中友好協会員などに見送られ東京に向かいました。



市役所玄関前でお別れの記念写真。笑顔の劉さん（同右）と劉さん（同右）

教育関係功労者を表彰



伊万里市教育委員会は11月7日、学校教育と社会教育の分野で長年にわたり貢献された7人を表彰しました。表彰された方は次のとおりです。（敬称略）

教育委員会表彰

●学校教育関係

- 高森 勤(波多津町、60歳)
- 草野 義隆(東山代町、59歳)
- 堀田 保雄(大川町、61歳)
- 池田 昭久(二里町、61歳)
- 田中 照(新天町、61歳)
- 吉永 九郎(二里町、61歳)

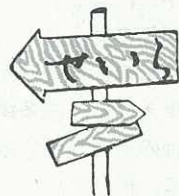
●社会教育関係

- 小杉マツエ(波多津町、69歳)

野球にはけががつかない、いろいろなハンデがあり、いろいろなハンデ

今年のは国のヘルスバイオニアタウン事業の指定をうけて二年目になるので、市民の皆さんに記念となるような事業をしたいと、三世代健康づくり大会にあわせて、衣笠祥雄先生の野球教室と講演会を開いた。

すでにご存じのように衣笠先生は昭和四十年プロ野球広島カープに入団され、昭和四十五年から六十二年まで十八年間一日も休むことなく二、二一五試合連続出場の世界記録を達成され、国民栄誉賞を受けた。いまや国民あこがれの的ともいうべきかたである。



衣笠先生はよく「鉄人」といわれるので、ゴツイ人かと思つたら、言葉も態度ももの柔らかなので、野球教室でも、子どもたちにけがのないよういちばん気配りされ、また、写真やサインにも気軽に応じておられた。

「せつかく衣笠先生においでいただいたので、この講演の衣笠スピリットの中から、これからの市のスポーツ振興を図る支柱をえたい」といったが、「一切にブラス思考を」という教訓こそ最もふさわしいように思う。

例えば普通の選手なら、腕が痛い、指が曲らないとなれば、これじゃプレーできないから二、三日休んで治療しようということになる。ところが衣笠先生はそうではない。

医師から「入院しなさい」といわれる程の大けがでも「腕が痛いなら腕を痛まないうようにしてプレー」のできる方法はないか、また「指が曲らない、じゃあグローブを改良して指が曲がらなくとも球をつかむことはできないか」と常に前向きに考えてきたと言われた。

(竹内)



3世代健康づくり大会

● 関心が高かった
● 年齢に応じた3
● 世代のモデル健
● 康食事メニュー1

健康で長寿のまちづくりを目指し、3世代健康づくり大会が11月19日と20日の2日間、佐賀厚生年金休暇センターと国見台公園で開かれました。

19日は、プロ野球で2,215試合連続出場という前人未踏の世界記録を達成し、国民栄誉賞を受賞された元広島東洋カープの衣笠祥雄さんの野球教室と講演会が行われました。(内容は12ページに掲載)

20日は、国民健康保険加入世帯の健康優良家庭と健康標語の表彰のあと、健康体操普及会の最高師範、矢野順一さんの講演と生命の貯蓄体操の実技指導がありました。会場には健康相談コーナーやみんなの国保と老人保健コーナー、3世代のモデル健康食事を展示したすこやか食卓コーナーなど多彩なコーナーが設けられ、大勢の人でにぎわいました。



● 献血も行われました

健康づくり標語

最優秀賞

最優秀賞 (敬称略)

<小学生の部>

すきらい なくしてつろう じょうぶな体

山本直寛 (山代東小 5年)

<中学生の部>

やめましょう 朝食ぬきの ダイエット

田代 恵 (松浦中 3年)

<一般の部>

健康で いきいき長生き いい老後

田中秀雄 (木須町)

文化祭

第27回伊万里市文化祭が、10月29日から市民会館など9会場が開かれ、文化連盟に加盟する43団体が華道展や写真展などの展示会と、短歌大会や茶会などの発表会で日ごろの成果を披露しました。



● 社交ダンスサークルも初めての発表会



● 初参加のアマチュア陶芸協会の作品展



● 秋をみごとに再現…華道展



★ わが家のPOPOVA ★

原口 悦子ちゃん
(2歳11か月)
秀樹・喜子さんの次女
男の子に間違えられるほどおてんばです。でもお姉ちゃん思いの心のやさしい子です。大きくなっても姉妹仲よく素直な子に育ってネ！(立花台1丁目)

ほほえみひろば

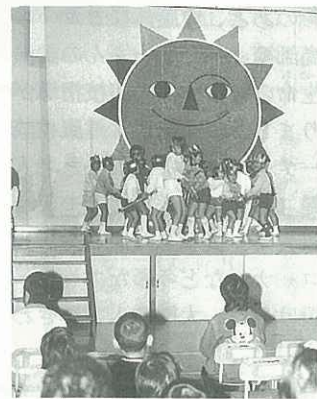
この広場はみなさんのページです。
あなたの声をお寄せ下さい。

※申し込みを順次受け付けています。

10周年を迎えた伊万里養護学校

11月22日、大坪町六仙寺にある県立伊万里養護学校(指山至校長、194人)で創立10周年記念式典がありました。養護学校教育が義務制になった昭和54年に小学部12学級、中学部6学級で開校、55年には高等部も設置されました。これまで387人が卒業しています。

式典では、指山校長の「10年を契機に、個々の障害に応じた教育を進めたい」とのあいさつに続き、生徒代表の淵上人美さんが「これからも一生懸命に頑



張ります」と述べました。式典後、子どもたちがお祝いのアクションを披露しました。

生きる姿を手記に

同校では、10周年を記念して児童、生徒の父母らの手記「手のひらのぬくもり」を発行しました。がり版刷りで、120ページ、500部を作成。

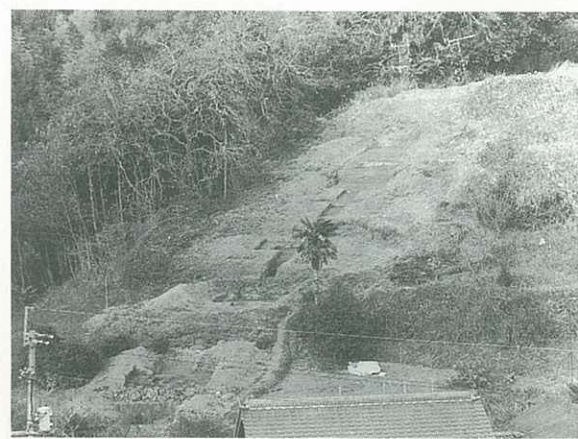


障害児を抱える保護者が懸命に生きる姿や卒業生の声などがつづられています。1部500円(送料100円)です。ご希望の方は、養護学校へ申し込んでください。(☎0955-23-8554)

郷土の文化財

〈指定文化財 No.21〉

かや たに 茅ノ谷窯跡1号



松浦町藤川内にある茅ノ谷1号窯跡は、江戸時代初頭(17世紀初め)ころに陶器を焼いた階段状連房式登窯跡です。この窯を横から見ると、階段におまんじゅうを連ねて置いたような形をしています。

この型式の窯は、それまでの日本にないもので、松浦党の海外交易や、豊巨秀吉による文禄・慶長の役(1592・1597年)により召来された朝鮮半島の人々によってつくり始められます。

窯跡は、標高50~70mの丘陵主軸にそって南西から北東に向かって位置しています。傾斜角は20~22度で、焼成室(焼き物を焼く部屋)は22室あり、その水平全長は52mもあります。

『葉隠聞書』に「…焼物上手頭六七人召し連れられ候…金立山に召し置かれ焼物仕り候。その後、伊万里郷の内、藤の河内山に籠り移、焼物仕り候…」と記述されています。(県史跡62. 3.16指定)

第17回佐賀県芸術文化賞を受賞

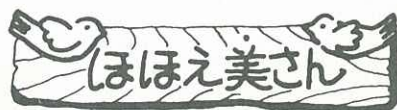
ピアニストの徳田千佳子さん



徳田千佳子さん(33歳、新天町2区)は、武蔵野音楽大学ピアノ科を卒業後、福岡、佐賀などでのコンサートや地元での演奏活動を続けるかたわら、九州龍谷短大の非常勤講師を勤めています。九州交響楽団、日本フィルハーモニー交響楽団との協演や日本でも数少ないスペイン音楽の演奏家としての活躍、熱心な後進の指導などが認められ、

史上最年少での受賞です。

千佳さんは、受賞のよろこびなどを「びっくりしました。責任が重くなってこれからが大変。でもうれしい。ピアノは、5歳ごろから母の手ほどきで始めました。今では自分そのものといった感じで、空気みたいな存在ですね。どの世界も同じですが、やればやるほど難しい。少しずつ成長したいと思っています。今、8年前に出会ったスペイン音楽に夢中です。民族的で、生気と情感にあふれていてとても好きですね。もっと勉強して深めたい」と話し、あとに続く若い音楽家へ「音楽の技術だけでなく、いろんなことを経験し、豊かな感情をもってほしい」とアドバイスしてくれました。



本山 千香さん(23)

二里町川東(さそり座、O型)

岩尾磁器に勤めて3年目。ゴルフを始めたばかりで、家に張ってあるネットで練習しています。おもしろくないことがあったときなど、思いっきり打つとスカッとします。この前はボイラーに当ててへこましました。

背が高くスポーツマンで、にじみ出るように優しくなくてもコンソツと優しい人が好きです。



伊万里の

イメージアップを

皆さん、ご機嫌いかがですか。私は、東山代町の脇野出身で、家内(旧姓、森田京子)も大久保の出身です。家族は、子ども2人(智子、中2・富士人、小6)の4人家族です。

46年に伊万里を離れてから早くも17年になりますが、毎月の広報いまりや時折の帰郷で接する伊万里は大きく変わり、特に



豊田市朝日ヶ丘二丁目

浦川 俊郎さん(52)

富士人くん(小6)

42年の大水害のとき駅前勤めていて、その被害を知っているだけに、見違える発展に驚いています。車の街、豊田で働いていますが、2万余りの部品を組み合わせ、約7.5秒に1台の割合

で車ができています。佐賀県出身の人も多く、月に2回ぐらい皆さんと一緒にカラオケなどで楽しんでいます。佐賀弁が飛び交い大いににぎわいます。

豊田は夏蒸し暑く、冬は毎朝霜が降りて寒さが厳しく冷や込みますが、元気に頑張っています。伊万里へ帰るとき、博多駅から直通の伊万里行きがなくなって、陸の孤島のような感じがします。公営のヘリポートでも設けて、博多～唐津～伊万里～平戸～佐世保の観光ルートをもっと開発して、伊万里のイメージアップを図るなど、何かに挑戦してほしいですね。来年は帰郷の予定にしていますので、久しぶりの伊万里の美酒を楽しみにしています。



大川内山の「秋の窯元市」が11月1日から3日まで開かれ、掘り出し物を搜して約8,000人の焼き物ファンが窯元市を訪れました。

今年は「鍋島藩窯秋まつり」として11月1日から6日間の開催が計画されていましたが、天皇陛下のご病気のため期間を3日間に短縮し、「窯元市」として開催されました。

焼き物の値段を当てる「ハウマッチクイズ」や商品券がもらえる「スタンプラリー」、春に行った「らくがきコンテスト」などは行われましたが、JRの臨時列車運行や特産品の販売、伊万里太鼓は中止され、例年の約2万人の人出と比べるとにぎわいもいまひとつの感じがしました。

第五回文芸ポスト

大川内山の藩窯公園に設置している文芸ポストが開かれ、投詠された俳句68点、短歌11点のうちから、俳句で入選3点、短歌で入選1点、佳作2点が選ばれました。市内の方の作品は3割弱で、アメリカの方の作品もありました。



- (俳句)
 - 陶片の音さわやかに閑所跡 巖木町巖木 田久保フクエ
 - 蝮草実となり暗き窯の跡 巖木町巖木 小浜 京子
 - 唐白の音にはずみのある晩夏 大坂府堺市 野上伊佐武 (史郎女)
 - 窯元をめぐる坂道こぼれ萩 巖木町岩屋 平山貴美子 (白峰)
 - 花ねむや静かに暮るる峡の天 山代町楠久 萩原 房一
 - 橋一つ渡れば河鹿鳴く夕べ 本町二丁目 田口源一郎 (碩萱)
- (短歌)
 - 陶土搗く杵が暫く待つひまに 桶水満つるその音透る 太良町多良 川岡 五六
 - 石を搗く音のリズムは哀しもよ 韓人基地は肩を寄せ合ふ 唐津市町田 山口 佳子
 - 窯路地のウインドー越しに猪口ふたつ 古伊万里郷の面影の出づ 長崎市 友廣すみれ

＜同和教育 No56＞

いまでも、部落差別はあるのでしょうか…

わが国は、平和で民主的で、基本的人権が守られる「日本国憲法」があるから、今どき部落差別などないと思っている人がいます。

地域改善対策特別措置法によって、差別された実態はかなり改善されたとはいえ、未改善地域がまだ多数残っているのをはじめ、一般地域に比べ、多くの実態の格差があることが全国1

万4,000世帯の調査でわかっています。例えば、仕事の面では、「常雇い」が44.8%と低く、「パート」、「日雇い」、「臨時雇い」などの不安定雇用の23.4%、「単純労働者」は17.9%で、全国平均の4倍と差別が表われています。また同和地区の人々の就職や結婚を阻害する目的で、「部落地名総鑑」などの図書が販売、購入されているように、

いまだに部落差別は残っているのです。

自分の心や身の回りを今一度見直してみましよう。そしてひとりひとりが、差別の不合理を理解し、差別を受ける人の心の痛みを分かち合い、一日も早く明るい社会をつくるよう努力しましょう。(今月から4回にわたって皆さんからのお尋ねに答える形で掲載します)



子ども話し方大会

伊万里市子ども会連合会が主催する市長杯争奪第22回伊万里市子ども話し方大会が11月3日、山代東小学校で開かれました。

大会には小学生17人と中学生13人が出場し、先生やクラスメートなど600人を超す聴衆の前で、落ち着いて自分の考えを発表しました。

稲田繁生審査委員長（佐賀新聞社常務）からは「子どもたちの本当の気持がわかり、大人も勉強になった。よく勉強してはほとんど差はなかった」と講評がありました。審査の結果、最優秀賞には小学生の部で宮崎智子さん（黒川小6年）、中学生の部で辻弘子さん（大川中3年）が選ばれ、団体賞の1位には黒川町子ども会が選ばれました。

11月6日、市民会館で九州交響楽団の特別演奏会が開かれ、約850人の聴衆がクラシック音楽を楽しみました。

市内の小、中、高校生や音楽愛好家で埋まった会場は、ヨハン・シュトラウスの喜歌劇「こうもり」序曲の演奏が始まると静まり返りました。めったに生の演奏を聴く機会がないだけに、次々と演奏される名曲の美しい調べにうっとりとして聴き入りました。すばらしい演奏に拍手が鳴りやまず、シュトラウスの「ラデツキー行進曲」でアンコールにこたえました。この演奏会は、自治総合センターの文化公演の一つとして、宝くじの売上金の一部で実施されたものです。

九響の演奏会



竹の子会の模型飛行機大会

11月3日、模型飛行機大会が立花小学校で開かれ、チビっ子から大人まで約30人が自慢の飛行機を手に参加しました。

この大会は、飛行機作りの楽しさや喜びを知ってもらい、そのなかで親子のふれあいができればと、ボランティアグループの竹の子会（緒方幸彦会長）が毎年開いているもので、今年で

10回目を迎えました。

優勝者は次のとおりです。

グライダー

青木 邦光くん（伊万里小）

A級ゴム動力

緒方 大輔くん（立花小）

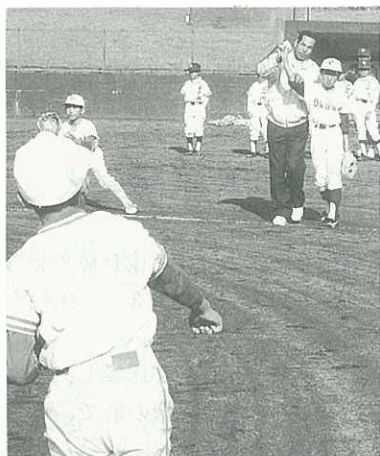
B級ゴム動力

古河 真吾くん（波多津東小）

B級ゴム動力（一般）

犬塚 雅博さん（脇田町）





少年の 衣笠の野球教室

11月19日、元広島東洋カープ衣笠祥雄さんの野球教室が国見台野球場で開かれ、小学校13校と中学校1校から約400人の野球少年たちが参加しました。

衣笠さんから「気を抜いてやるとけがをします。やるときは真剣に頑張りましょう」とあいさつがあったあと、早速ベース

ランニングやキャッチボールの基本的なことから守備やバッティングについて教えてもらいました。衣笠さんは空振りした子どもにも「大丈夫、思いきり振りなさい」「きょうはピッチャーの調子が良すぎたんだね」などと、ユーモアをまじえながら楽しく教えてくれました。

講演「限りなき挑戦」

午前中少年野球教室を終えた衣笠さんは、午後休暇センターの体育館で、自分の野球生活で実践した「限りなき挑戦」を演題として講演を行いました。

衣笠さんは、昭和40年にプロ野球の広島カープに入団。62年に現役を引退するまでプロ生活23年。この間、盗塁王、2,000本安打達成、最優秀選手賞(MVP)、そして偉大な世界記録の2,215試合連続出場と輝かしい球歴を残しています。

しかし、衣笠さんの野球人生

も平たんな道ばかりではありませんでした。プロ球団と契約したときは有頂天になって外車を乗り回し、酒、タバコを覚え、回りのことが見えなかったそうです。そして、みじめな2軍生活の中で、野球と正面から対峙していない自分に気づき、自分のために2年間何もしなかったことがやしくてたまらなかったと言います。

1軍に上がってからは、現在巨人のコーチをしている山内選手から「おまえには2,000本安



打、2,000試合出場はできない」と言われ、そのくやしさを「絶対やってやる」と目標に変え、血と汗の努力を重ね目標を上回る成績を残しました。

「自分は何になりたいのか、どうになりたいのか」と常に目的意識を持ち、そのためには「何をすべきか。今何ができるのか」という衣笠さんの話に1,000人を超える聴衆は、最後まで熱心に耳を傾けていました。

第1回市民ゲートボール大会

老人パワー

130チーム 1,000人が参加

第1回の市長杯争奪市民ゲートボール大会が11月8～9日、国見台公園で開かれました。

これまで4回開かれた九州ゲートボール大会を、より市民に身近な大会にしようと、市民大会として初めて開催したものです。当日は、市内各町から130チーム、1,000人が参加して、陸上競技場と球技場に設営された16コートで行われました。

出場選手の年齢は、40代から90歳までと幅広く、70歳以上が全体の7割を占め、年齢を感じさせない



優勝した牧島Aチーム

キビキビした動きのプレーが見られました。

第1回大会を制したのは、牧島Aチームで、2位が大坪北部B、3位は波多津浦Bと井手野Aチームでした。



1919、見てるわよ、ガンバッテネ。
応援特別賞！わたしがいちからよ。

第20回市民体育祭 大坪町が総合優勝



ボクのチーム、どうなってるの
心配だナー。

第20回伊万里市市民体育祭が、10月30日、国見台陸上競技場に各町から約2,000人が参加して開かれました。

当日は、小雨混じりの朝を迎えましたが、開会式ごろから日がさし、終日好天気にもまれて、リレー種目、なわ跳び合戦などに熱い応援や歓声が飛び交いました。



①中学生の1,200メートルリレー



②障害者の皆さんも楽しく参加しました

成績は、次のとおりです。

総合の部

- 優勝 大坪町 (72点)
- 準優勝 伊万里町 (68点)
- 第3位 大川内町 (66点)
- ④山代町⑤東山代町⑥黒川町⑦松浦町⑧牧島町⑨大川町⑩南波多町⑪二里町⑫波多津町
- ※躍進賞＝黒川町
- ※応援賞＝波多津町 同特別賞＝東山代町、山代町、大川内町

体育関係功労者を表彰

開会式では、長年にわたり社会体育に貢献された方への体育功労賞とスポーツ賞の表彰がありました。

体育功労賞 (以下敬称略)

- 黒川太郎 (木須町) ○小杉マツエ (波多津町) ○橋口金夫 (木須町) ○柳ヶ瀬尚人 (大川内町) ○永田末松 (二里町)
- 黒川陸朗 (山代町)

スポーツ賞

- 平原和文 (伊中・水泳) ○伊商女子ホッケー部、同男子ホッケー部、同定時制陸上競技部
- 前田敬樹 (二里町・陸上)
- 大坪体協壮年ソフトボールクラブ ○小島昌子 (伊商定時制・陸上) ○松永智恵 (伊中・陸上)
- 伊中校区一般男子卓球

県高校定時制通信制駅伝大会

伊商 3年連続の優勝

11月13日、小城郡三日月町で行われた第24回県高校定時制通信制駅伝競争大会で、伊万里商業Aチームが3年連続4度目の優勝を飾りました。

大会には県内10校から14チームが参加、5区間20キロに健脚を競いました。伊商Aチームは、1区こそ惜しくも3秒差で区間賞を逃しましたが、2区からはすべて区間賞をとる力走で快勝しました。

伊商定時制の男子は全学年で22人。体育全般の指導をしている石橋嘉幸先生(48歳)は「練習というより、走るという同じ苦しみをみんなで味あうこと



①伊商駅伝チームのメンバー

でまとまりを作っていきたいと思い、最初の1か月半は生徒全員を走らせました。生徒たちに、何かで自信をつけさせてやりたい」と話されました。

卒業記念にと4年生だけで出場した伊商Bチームも6位と頑張りを見せました。

登録申請は1月中に

物品購入(修理)の指名業者

昭和64年度の伊万里市の物品購入(修理)の入札(見積り)に参加を希望する人は、あらかじめ指名業者の登録が必要です。1月1日現在で1年以上同種の事業を営んでいる人で、希望者は次の要領で申請してください。

●受付場所 市役所財政課

- 受付期間 1月5日～31日
 - 提出書類 入札参加資格申請書、納税証明書ほか
 - ※様式希望者は、返信用封筒を同封のうえ、財政課財政係へ申し込んでください。詳しいことは財政課へお尋ねください。
- (☎23111、内線 433)



12月9日は障害者の日

中小企業大学校 直方校の研修

〈テーマ〉 中小企業の経営計画のたて方、すすめ方

- 期間 1月23日～26日
- 定員 30人
- 受講料 2万2,000円
- 締切 12月27日

〈テーマ〉 中小企業経営者能力開発セミナー

- 期間 1月18日～19日
- 定員 40人
- 受講料 1万7,000円
- 締切 12月23日

※申込先・問い合わせ先
福岡県直方市永満寺1463-2
中小企業大学校 直方校
研修課 (☎09492⑧1144)

学 生 募 集

国立波方海員学校

- 募集人員 航海科 40人
機関科 40人
- 修業年限 1年
- 受験資格 昭和44年4月2日から46年4月1日生まれの人で、高校卒業者
- 願書受付 64年1月9日から2月8日まで
- 試験日 64年2月12日
- 問い合わせ先 愛媛県越智郡波方町 波方海員学校総務課 (☎0898-41-9640)

国有地の一般競争入札

武雄営林署は、次の国有地を一般競争入札により売り払います。

- 所在地 東山代町里字正手110番4
 - 面積 280.50^{平方メートル} (事務所兼住宅付)
 - 公売日 12月15日 13時
武雄営林署
 - 現地説明 12月9日 10時
現地(東山代町里)
- ※詳しいことは、武雄営林署まで。(☎0954②2138)

自治医科大学

- 受験資格 高校卒業者及び昭和64年3月卒業見込みの人
 - 募集人員 100人
 - 1次試験 昭和64年1月31日
 - 出願方法 書留速達で、昭和64年1月9日から1月25日までに必着のこと
- ※詳しいことは、佐賀県保健環境部医務課へお尋ねください。
(☎0952⑤2011)

引揚者の皆さんへ通貨、証券などを返還

門司税関では、終戦当時の引揚者の方々へ通貨や証券などをお返ししています。

- 終戦後、外地から引き上げてこられた方が、上陸地の税関、海運局に預けられた通貨や証券など。
- 外地の集結地において、総領事館などに預けられた証券などのうち、日本に送り返され

たもの。

※返還の申し出は、本人のほか、ご家族の方でもできます。

お心当たりの方は、門司税関か最寄りの税関へお尋ねください。

北九州市門司区西海岸1丁目

3-10

門司税関監視部統括監視官

(☎093-321-3031内線 306.307)

節水にご協力を

今年は雨が大へん少なく、いつもの年の半分以下しかありません。市内の高台にある地区では、地下水等がかかれて飲料水に困っているところも出ている状態です。

伊万里市水道の水源である龍門ダムをはじめ、簡易水道の水源も水位が低下する一方で、このままでは水道水が不足することも心配されますので、お互いに節水に心掛けてください。

また、どんな小さな漏水でも発見されたら市水道部まで連絡してください。(☎③5400)

わが家の家計簿

体験談募集

あなたもわが家の家計簿体験について応募してみませんか。

- 内容 家計簿をつけ始めたきっかけ、苦心談、アイデア、家族の協力、生活設計の実現のための工夫や努力など、内容は自由です。
- 原稿 400字詰め原稿用紙5枚以内。本文のほかに、月別、項目別支出の一覧表(簡単なもの)をつけてください。
- 応募方法 住所、氏名、年齢、職業、電話番号、家族一覧、家計簿記帳年数を書いて郵送
- 締め切り 来年2月28日
- 賞 特選、秀作、佳作など
- 応募先 佐賀市内1-1-59 佐賀県庁県民生活課内 佐賀県貯蓄推進委員会 (☎0952-24-7413)

求人情報紙

ぐっどらいふ

公共職業安定所は、求人者、求職者への情報提供サービスに取り組んでいます。ダイジェスト版の求人情報紙「ぐっどらいふ」を市内8か所に置いています。内容は1週間ごとに変わります。自由にご利用ください。

配布先

- JR伊万里駅・山代石油店(久原駅前)・峰商店(黒川町塩屋)・中島商店(大坪町下古賀)・南波多公民館(井手野)
 - Aコープ南波多店(同)・大川公民館(宿)隣保館(同)
- ※詳しくは、伊万里公共職業安定所(☎③2131)まで

今月の市民相談

場所:市民相談室10時~15時

●法律	1.15(木)
●社会保険	2.9.16.23(金)
●交通事故	13.27(火)
●行政	21(水)
●人権	14(水)
●身障者	7(水)
●青少年	22(木)
●消費生活	5.12.19.26(月)
●婦人就業	7.14.21.28(水)

※いじめ、非行などの相談は、土、日、祝祭日を除き青少年センター(☎②7867)へ

こころの健康づくり

☎0952-32-0556

相談 月~金 9時~16時
時間 土曜 9時~12時

12月の市民会館行事

- 11日(日)12時 無料
音楽発表会(飯田☎③3497)
- 12日(日)12時半 無料
映画鑑賞(伊商生徒)
- 25日(日)8時半
市教育研究大会



色えんぴつ

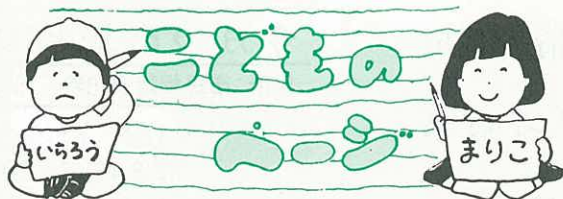
5か月ぶりの色えんぴつ。お知らせ記事が多く、指定席を追われて書きたくても書けなかった。でも、今月は何を書こうかと悩むのも色えんぴつです。市民の日常生活に役立つ情報を提供するのも広報の使命ですが、本音が書ける色えんぴつを書きたいのも本音です。来年も色えんぴつで悩む広報マンの独り言。新年を迎えますが、皆さんにとって良い年でありますように。

佐賀雇用促進

センター開設

雇用促進事業団は、地域のニーズに総合的に対応するため、佐賀雇用促進センター(佐賀市唐人2丁目ジャノメ明治生命ビル内)を10月1日に開設しました。お気軽にお出かけください。主な業務内容

- 雇用管理、職業訓練についての相談、援助
- 従業員社宅、福祉施設などについての雇用促進融資
- 就職資金の貸し付け、移転就職準備活動促進給付金の支給
- 建設雇用改善室で取り扱っていた建設業の方への各種助成金の申請など、雇用促進事業団が行っている業務全般



親子で楽しいリンゴ狩り

伊万里小2年分会

伊万里小学校（前田和茂校長、794人）の2年生分会は、11月3日、大川町東田代で珍しいりんご狩りを楽しみました。この日のりんご狩りは、2年生の分



会活動のひとつとして行われたもので、子ども90人と父母40人の130人が参加しました。

りんごが木になっているのを初めて見る子どもも多く、「ひっぱったらいけません。枝を傷つけないように、少し持ち上げるようにしてとります」ともぎり方を習い、大きいりんごを捜して園いっぱい



①こんなにたくさん食べれるかな。

広がりました。なかには子どもより熱心に、かごが山盛りになるようにとったお母さんもいました。

このりんご園は、大川町東田代の平山 修さんが、57年からみかんをりんごに転作してきたもので、全体で70アールりんご園になっています。このうちりんご狩りができるのが20アールで、170本のリンゴの木が植えられています。りんご狩りは、8月から9月にかけてと11月の2回に分けて昨年からおこなわれています。

老人会とれんげの種まき

松浦保育園の園児たち

松浦保育園（古場恵美子園長、83人）の園児たちは、10月28日松浦町宿分の田んぼで、松浦町老人会（藤田喜代馬代表）のおじいちゃんやおばあちゃんたちといっしょにれんげの種まきをしました。

老人会の藤田会長から「花が咲いたらここへ来て遊んでください」とあいさつがあったあと、園児の父親の小松幹也さん（宿分、36歳）が貸してくれた田んぼに、15アールのれんげの種を仲よくまきました。

来年の春には、いっぱい咲いたれんげ畑で、かけっこや花かざりを作ったりすることにしています。



①春にはいっぱい花を咲かせてね！